

病害虫発生予察情報

4 月月報

平成 22 年 5 月 18 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2010 年 4 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本 年	平 年 差	本 年	平 年 差	本 年	平 年 差	本 年	(%)	本 年	(%)
上旬	16.4	0.4	6.5	-0.3	11.4	-0.1	24.5	58	39.9	75
中旬	16.2	-1.6	6.2	-2.1	10.9	-2.2	80.0	177	41.1	75
下旬	17.4	-3.0	8.3	-2.2	12.7	-2.7	91.5	261	54.4	90
平均	16.6	-1.5	7.0	-1.5	11.7	-1.6				
合計							196.0	160	135.4	81

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平年並み、中・下旬はかなり低かった。

降 水 量：上旬は少なく、中旬は多く、下旬はかなり多かった。

日照時間：上旬は平年並み、中旬は少なく、下旬は平年並みだった。

< 天候概況 >

上旬：低気圧と高気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変化した。

中旬：期間の後半に高気圧に覆われて晴れる日もあったが、その他の日は本州の南海上を低気圧が次々に通過し、曇りや雨の日が多かった。17日は上空に強い寒気が流れ込んだため雪になり、東京(大手町)では観測開始以来、最も遅い記録と並んだ。

下旬：低気圧と高気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変化した。特に28日は関東の南岸を通過した低気圧の影響で大雨となった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類・豆類：果菜類の苗の生育は低温の影響により遅れる傾向にあった。特にピーマンやキュウリなどで影響が大きかった。半促成のトマトも生育が遅れ、着果や肥大がやや不良であった。促成イチゴは概ね順調な生育であった。スイートコーンの生育は低温により遅れ、一部では霜による被害がみられた。また、エダマメについても出芽や生育が遅れぎみであった。

葉根菜類：施設・露地のコマツナ、ホウレンソウは、一部で遅れぎみであるが、概ね順調である。キャベツは低温の影響で1週間～10日程度生育が遅れている。

いも類：ジャガイモは出芽が遅れ、生育についても遅れている。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場(灰色低地土)におけるナシ主要品種の開花期と平年差(カッコ内)は以下

の通り。各品種とも概ね平年並みの開花日であった。

新高：開花始4月6日(±0日)、開花盛4月11日(±0日)
 幸水：開花始4月11日(-2日)、開花盛4月16日(±0日)
 豊水：開花始4月10日(-1日)、開花盛4月14日(-1日)
 稲城：開花始4月6日(-1日)、開花盛4月10日(-2日)

(3) 茶樹

気温が平年より低めに推移したため、萌芽期は平年に比べて4～5日遅くなった。また、4月25日未明に降霜があり(アメダス青梅観測地点にて最低気温2.6を計測)、チャに被害がみられ、特に防霜ファン未設置茶園では広い範囲で被害があった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネ・ムギの病害虫

特記事項なし

(2) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハマキムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

ウメ

アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カイガラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。

カキ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期: やや遅 発生量: 並 >

昨年のスギ・ヒノキ球果量はやや多いと推定されることから、越冬成虫の密度はやや高いと思われる。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
---------	---------	-------------

(4) 野菜の病害虫

トマト(施設)

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや多 >	促成長期は多発、半促成は少なかった。

タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
----------	---------	-------------

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

キュウリ(育苗)

タネバエ	< 少 >	発生は少なかった。
------	-------	-----------

ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
---------	-------	-----------

ナス(育苗)		
ナミハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ(施設)		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ(露地)		
白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ホウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギコガ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
トビムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
クローバーハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
 (5)花きの病害虫(施設)		
キク		
ナモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
ガーベラ・ペチュニア・マリーゴールド・ダリア		
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ミカンキイロアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

(6)植木の病害虫

ケヤキでケヤキヒゲマダラアブラムシの発生が極めて少なかった。

(7)島しょの病害虫

新島：アシタバおよび露地野菜でクワゴマダラヒトリの発生が多かった。

八丈島：野菜類および切り葉類でクワゴマダラヒトリの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	4月9日	5月11日	0	0
大田市場	4月9日	5月11日	0	0
板橋市場	4月12日	5月11日	0	0
淀橋市場	4月9日	5月11日	0	0
北足立青果市場	4月12日	5月11日	0	0
小平青果市場	4月13日	5月6日	0	0
八王子北野市場	4月12日	5月6日	0	0
昭島市場	4月12日	5月6日	0	0
国立市場	4月12日	5月6日	0	0
東久留米市場	4月13日	5月6日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpjn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報,発生状況,防除方法
などをお知らせしています。